

□ 要請番号 (JL02623B12)

募集終了



| 国名 | 職種コード 職種 | 年齢制限 | 活動形態 | 区分 | 派遣期間 | 派遣隊次 |
|--------|------------|----------|------|----|------|-----------------------|
| 東ティモール | G101 青少年活動 | 20~45歳のみ | 個別 | 新規 | 2年 | ・2024/2・2024/3・2025/1 |



【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

法務省

2) 配属機関名 (日本語)

テクニカルサイエンス基金(FTSE)
NGO

3) 任地 (ディリ県ディリ) JICA事務所の所在地 (ディリ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩 で 約 0.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、青少年の健全育成を目的に2022年に設立された団体で、語学教室やサッカー教室を実施するNPO団体のFuture Development Program(PDF)及び、コンピュータ教室を実施する職業訓練施設であるTechnical Vocational Secondary School (ESTV)の運営母体となっている。配属先には34名のスタッフが在籍している。日本語教室は週5日実施しており、7名が参加している。サッカー教室は、週2日実施しており、16名が参加している。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

活動先となるNGOで実施している日本語教室では、現状、体系的な指導は実施できていないものの、生徒たちは日本語や日本文化への関心が非常に高く、日本人との交流を望んでいる。当該団体へのJICA海外協力隊派遣は初めてとなるが、以前、当国派遣のバレーボール隊員が空き時間に当該団体の日本語教室をサポートしていた経緯がある。また、日本語教室の活動に加えて、隊員の得意分野を生かして、配属先が実施するサッカー教室及び、青少年向けイベントの企画・運営サポートも期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

青少年の健全育成に寄与するために、以下の活動を行なう。

- 日本語教室に参加し、同僚と共に日本語や日本文化を紹介する。(求められるレベルは高くない)
- サッカー教室に参加し、青少年へのサッカー指導を行う。
- 団体が実施するイベントの企画・運営サポートを行う。
- 可能な範囲で、日本語教室を行っている他団体との交流や活動サポートを行う。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

教室、サッカーは近隣のグラウンドを使用

4) 配属先同僚及び活動対象者

コーディネーター: 男性、20代、経験2年
同僚(日本語教室講師): 男性、20代、経験3年

活動対象: 10代から20代の青少年
※サッカーは男子チームのみ

5) 活動使用言語

テトゥン語

6) 生活使用言語

テトゥン語

7) 選考指定言語

言語問わず(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]: ()

[学歴]: () 備考:

[性別]: () 備考:

[経験]: () 備考:

[汎用経験]:

- ・青少年を対象とした活動経験 (2年以上)

[参考情報]:

- ・サッカーの競技経験2年以上が望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]: (サバナ気候) 気温: (23~32°C位)

[電気]: (安定)

[通信]: (インターネット可 電話可)

[水道]: (安定)

【特記事項】

配属先からは、3回の新型コロナウイルスワクチン接種を完了した隊員の派遣を求められている。